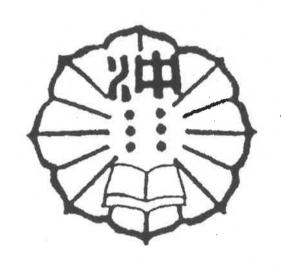
# 令和6年度学校評価



県立沖縄盲学校

#### 令和6年度 県立沖縄盲学校 学校関係者評価(児童生徒) 回答者数25人 対象児童生徒総数29人 回答率≒86%

4段階評価(A:そう思う 、 B:ややそう思う 、 C:やや思わない 、 D:そう思わない )

		今年度	度 評価結果の比率					
No	評価項目	去年度	A	В	C	D	無回答	
1	学校へ行くのが楽しい。	R6	14	9	. 1	1	0	
	1 X 11 (22 W X C ( )	R5	17	5	1	0	0 %	
2	私の学級は楽しい。	R6	13	11	1	0	0	
		R5	15	7	1	0	0.	
3	文化祭、運動会、宿泊学習、 修学旅行などの学校行事は楽	R6	13	7	3	1	. 1	
	しい。	R5	18	3	2	0_	0	
4	授業ではわかりやすく、ていね	R6	22	3	0	0	0	
	いに教えてくれる。	R5	-19	3	1	0	0	
5	先生は、わたしたちの意見をよ	R6	19	4	2	0	0	
	く聞いてくれる。	R5	17	5	0	1	0	
6	先生は、よくほめてくれる。評	R6	18	4	3	0	0	
	価してくれる。	R5	16	4	1	2	0	
7	先生に、悩みごとや困ったこと	R6	15	6	2	0	0	
	などを相談しやすい。	R5	14	6	1	2	0	
8	先生は、進路のことについて情 報を提供したりよく話してくれ	R6	19	5	0	0	1	
	る。	R5	17	5	0	1,	0	
9	校外学習や就業体験などで地 域に出て学習する機会があ	R6	19	6	0	0	0	
	る。 	R5	15	6	1	1	0	
10	学校行事や校内放送など、生 徒会活動に参加する機会があ	R6	15	7	1	2	0	
	る。	R5	15	5	1	2	0	

		今年度		評価	「結果の.	比率	
No	評価項目	去年度	А	В	С	D	無回答
11	他の学校や地域の方々と交流	R6	13	7	3	2	0
	する機会がある。	R5	15	3	4	1	0
12	地震や火事のとき、どうすれば	R6	18	6	1	0,	0
	いいか、よく知らされている。	R5	16	5	2	1	0
13	先生は、人権について(日頃 のことばづかい、いじめの問	R6	19	4	1	1	0
	題)大切にしている。	R5	20	1	0	2	0
14	学校は、感染予防に心がけた	R6	15	7	1	1	1
	活動ができていますか。	R5	15	6	2	0	Ö

自由記述(学校でこうすればいいと思ったことがありましたら、書いてください。) 別紙参照

# 令和6年度 県立沖縄盲学校 学校関係者評価(保護者)

回答者数 17 人 保護者総数

27人 回答率≒63%

4段階評価

(A:とてもそう思う、B:ややそう思う、C:ややそう思わない、D:全くそう思わない)

	今年度 評価結果の比率						
No	評価項目	去年度	A	В	С	D	無回答
1	実態等に応じた適切な計画や目標が設定さ	R6	13	4	0	0	0
	れている。	R5	10	10	1	0	0
2	  学校の幼児児童生徒  への指導に満足してい	R6	15	2	0	0	0
	る。	R5	11	9	1	0	0
3	学校でどのような教育 活動が行われているか	R6	8	9	0	0	0
	よく分かる。	R5	11	6	4	0	0
4	学習内容や学校での様子等は、連絡帳や学	R6	12	5	0	0	0
	級通信などで知ること ができる。	R5	12	8	1	0	0
5	喜んで(楽しそうに)学	R6	12	4	<b>0</b>	0	1
	校に行っている。	R5	15	6	0	0	0
6	学校行事や学部行事 等を楽しみにし、積極	R6	12	4	1	0	0
	的に参加している。	R5	12	7	2	0	0

		今年度			 西結果のJ	 北率	
No	評価項目	去年度	А	В	С	D	無回答
7	通知票は学習内容が 適切に評価できるよう	R6	12	5	0	0	0
	に工夫されている。	R5	12	9	0	0	0
8	先生は、幼児児童生徒の能力や努力を正しく	R6	14	3	0	0	0
	理解している。	R5	11	10	0	0	0
9	学校は、幼児児童生徒 のことについて、適切に	R6	12	5	0	0	0
	相談に応じている。	R5	14	6	0	1	0
10	  幼児児童生徒の心身  の健康について、気軽	R6	15	2	0	0	0
	に学校に相談できる。	R5	14	6	- 0	* 1	0
11	学校は、幼児児童生徒 の進路について、実態	R6	13	4	0	0	0
	に応じた適切な指導を 行っている。	R5	10	8	1	1	0
12	学校は、保護者が授業 参観する機会をよく設	R6	13	3	0	1	0
	けている。	R5	15	5	1	0	0
13	学校は、保護者への連絡や意思疎通を積極	R6	13	4	0	0	0
10	的に行なうように努力している。	R5	. 14	6	0	1	0

_							
		今年度		評信	m結果のJ	七率	
No	評価項目	去年度	А	В	С	D	無回答
14	学校は、感染症対策に 努めながら、特色ある 教育活動(学校行事・	R6	12	5	0	0	0 /
	学部行事等)を行っている。	R5	14	5	2	.0	0
15	学校は、幼児児童生徒の健康増進に配慮した	R6	13	4	0	0	0
	指導を行っている。	R5	13	6	2	0	0
16	学校は、幼児児童生徒 の安全や事故防止に	R6	11	6	0	0	0
:1	配慮している。	R5	15	4	2	0	0
17	学校は、PTA活動が 活発になるように、意	R6	7	10	. 0	0	0
	欲的に取り組んでい る。	R5	11	8	3	0	0
18	学校は、人権を大切にした学校生活などの道	R6	10	7	0	0	0
	徳性を高める教育活動 に取り組んでいる。	R5	12	7	2,,	0	0
19	学校は、いじめを許さない学級・学校作りに 取り組み、問題が生じ	R6	11	6	0	0	0
	たときは適切に関わり、改善に努めている。	R5	13	5	2	0	0

自由記述(評価項目についてご意見ありましたらお書き下さい) 別紙参照

令和6年度 沖縄県立沖縄盲学校 自己評価 回答率: 67/70名 ≒96%

_4段階評価(A:達成できた、B:ほぼ達成でき、C:やや達成でき	なかった、D:達成できなかった )
----------------------------------	-------------------

	120	<u> Прі іш (111,62)</u>	以できた、b:はは達成でき、し	今年度	いとうが		D:達成 C 「結果の」		つに )
No			評価項目	去年度	A	В	C	D	未回答
		1	校長の学校経営方針, 年度 の重点目標を明示し, 全教 職員に周知を図っている。	R6	32	33	1	0	1
1	学校			R5	18	28	0	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・次年度も発足会議で学校経 し指導に努める。	営方針	や年度の	重点目標	票を全職	員で共	通確認
	営	2	保護者や地域との連携, ホームページ等を活用した 情報発信や交流,施設開放 等を通して「開かれた学校づ	R6	30	34	1	0	2
2			くり」に取り組んでいる。	R5	15	31	0	0	·1
-	,	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・引き続き「開かれた学校づく	り」に努る	かる。				
		3	ICT機器の活用や課外活動,読書推進,学舎連携等を通して「魅力(特色)ある学校づくり」に取り組んでいる。	R6	23	43	0	0	1
3				R5	15	29	. 1 -	0	2
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・引き続き「魅力(特色)ある学	校づくり」	に努める	5.			
		4	情操教育(美術・音楽・読書) や道徳教育,自立活動, キャリア教育等の充実により 「豊かな感性と自立を育む	R6	31	33	1	0	2
4		4	学校づくり」に取り組んでいる。	R5	17	29	0	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・明き続き「豊かな感性と自立	を育む学	学校づくり	)」に努め	)る。		

			今年度		表形 左	[計田の	Lle vie	
No		評価項目	去年度	A	В	話集の C	比 <del>学</del> D	未回答
	5	各種点検や防災・防犯対策,各種の対応マニュアルの活用,健康・安全に関する教育や環境整備により「安	R6	33	29	4	0	1
5		心・安全な学校づくり」に取り組んでいる。	R5	16	26	3	0	2
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好だが、次年度に向場として発足会議等を活用)	け全職員	で共通	確認が必	必要であ	る。(共通	通確認の
	6	教職員研修の充実による専門性の向上, 私費会計の適切な管理, 服務規律及び法令遵守の徹底等により「信頼	R6	36	30	1	0	0
6.	Ü	される学校づくり」に取り組んでいる。	R5	1	8	1	0	0.
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好・引き続き「信頼される学校づ	くり」に努	ぷめる。				
	7	校務の推進にあたっては, 学部主事・分掌主任を含む 組織の機能を発揮し,学部 間・分掌間の連携を図り,円	R6	29	36	1	0	1
7		滑な運営に努めている。	R5	13	28	· 5	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好・引き続き、「チーム学校」とし	て諸課題	夏に取り糸	lt.			
	8	職員会議,各分掌活動の資料・記録を適切にまとめ,保存するよう努めている。	R6	32	34	1	0,	0
8			R5	26	18	1	0	2
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						

				今年度		評価	「結果の」	<b>北率</b>	
No			評価項目	去年度	А	В	С	D	未回答
		9	周知を要する文書・報告,研修会等の有益な情報は,職員に速やかに伝達・理解されるよう努めている。	R6	36	29	2	0	0
9			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	R5	17	28	1	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
		10	教育目標や重点目標の具 現化に向けた研究(研修)主 題を設定し,適切な研究(研修)計画と実践がなされて	R6	23	40	3	0	1
10	حليل		3.	R5	18	26	1	0	2
	1	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好・引き続き、研修の充実を図り	専門性向	可上に努	どめる。			
	運営		総合教育センター等各種公 的研修会への積極的な参加 のもと資質を高めるとともに, 研修成果を教育実践に活か	R6	19	47	1	0	9 0
11			している。	R5	8	36	2	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。				<		
		12	教材・教具を有効に活用するとともに、備品台帳の整備を行い、備品の登録、管理及び廃棄等が適切に行われ	R6	27	36	3	0	1
12			ている。	R5	13	33	0	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好(「C」及び「D」評価	iが「O」に	なってい	いる)			

				今年度		評価	話果の.	比率	•
No			評価項目	去年度	А	В	С	D	未回答
		13	校舎内外の施設・設備の点 検を定期的に行い、適切な 安全管理をしている。	R6	33	31	3	0	0
13				R5	21	23	1	, Ö	2
		備考 (意見・改善 策ほか)	・・・明き続き安全管理を行う。						
		14	教材費等の学校徴収金の 経理は、年間を通じ計画的 に進められ、適正に処理さ れるよう努めている。	R6	33	33	0	0	1
14			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	R5	22	23	- 0	0	2
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
	各	15	学習指導要領に基づき, 目標・内容・指導時数等を明確にした年間指導計画を作成している。	R6	26	38	0	1	2
15	教	-		R4	25	27	0	0	0
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・学校全体で再確認する必要	どがある。					Α
	の指	1.0	幼児児童生徒の実態等を十分に把握し、個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用と個に応じた指導	R6	25	39	1	0	2
16		10	と評価を行い、課題を改善 に活かしている。	Ŗ5	17	28	1	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・今後も「指導と評価の一体化 習に取り組む態度」)を考慮し	L よ」(「知識 ながら指	・技能」	「思考・半 める。	判断•表写	 見」「主体	上的に学

112	T		今年度		評価	話果の	比率	
No		評価項目	去年度	А	В	C	D	未回答
	17	適切な授業時数確保のもとに、創意工夫を活かした特色ある教育活動が展開されている。	R6	30	32	3	0	2
17	•		R5	18	25	3	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
	18	幼児児童生徒個々の視覚の状況に応じた教材・資料の提供やICT機器の活用等により、指導の充実を図って	R6	32	32	2	0	1
18		いる。	R5	17	27	2	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
	19	幼児児童生徒の言語環境を整え,言語活動が,適正に 行われるよう,学校生活全体 をとおして推進している。	R6	29	36	1	0	1
19			R5	15	29	1	0	-2
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好。						
	20	自立活動は,視覚障害教育 の専門性を活かしつつ,学 年,学部間の連携図り,幼 児児童生徒の発達段階に	R6	24	40	2	0	1
20	20	応じた指導がなされている。	R5	17	28	1	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・次年度以降も学部間連携を	図りなが	ら指導を	<u>:</u> 行う。			

				今年度		評価	<b>缿結果の</b> .	比率	
No			評価項目	去年度	A	В	C	D	未回答
		21	全教職員の共通理解と協力 のもと、視覚障害教育のセン ター校としての取り組みの充 実が図られている。	R6	37	28;	1	0	1
21			大が囚りむしい。 ·	R5	19	25	2	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・県内唯一の視覚障害教育の	)センター	一校として	全職員	で取り組	.tr	
		22	図書室は,幼児児童生徒、職員が利用やすいよう,本の紹介や書架の整理等の工夫がされ,図書の購入が計	R6	38	27	2	0	0
22	教育		画的に進められている。	R5	18	25	3	0	1
	活動	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好。		or pr				
	全般	23	幼児児童生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図る道徳教育を,学校教育全体を通じて指導している。	R6	22	40	3	0	2
23	州又		Ü	R5	- 19	26	1	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・道徳教育全体計画を作成し	、学部間	連携及	び各教科	料関連付	け指導を	を行う
		. 24	信頼関係や好ましい人間関係に根ざした学級経営の充実を図り、いじめ不登校等への対応を含めた適切な生徒	R6	28	32	5	0	2
24		24	指導の充実を図っている。	. R5	22	24	0	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・次年度以降も人権委員会(い 職員共通理解のもと学校全体	ハじめ防 なとして生	止対策 注 注 指導	委員会) を を行う。	と有効に	活用した	から全

П			今年度		評估	西結果の.	比率	
No		評価項目	去年度	А	В	C	D	未回答
	25	幼児児童生徒の発達段階に合わせて、現在および将来の生き方を考えることができるよう工夫したキャリア教育	R6	22	37	6	0	2
25	25	25 さるよう工人したイヤック教育の充実が図られている。		16	29	0	0	2
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・引き続き幼児児童生徒の的 う		料理を	行い将来	ドの自立	に向けれ	上 指導を行
	26	進路指導の全体計画を作成し、学年、発達段階に応じて、計画的、系統的に教育活動全体を通して指導して	R6	23	41	1	0	2
26	いる。	R5	19	26	1	0	1	
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好。 ・今後も全体計画を作成し、 系統的に教育活動全体を通	学部間連 して指導	携及び4 を行う。	 各教科関	連付ける	を行い、	計画的、
	総合的な学習の時間のねらいをふまえ,児童生徒の実態等応じた,目標・学習課題を設定し,活動の充実が図られている。	R6	23	39	3	0	2	
27		R5	17	28	e . 1	0	1	
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・今後も学習指導要領の目標に沿った学習活動(交流及び共同学習など)を 開する。						
	28	居住地校交流,学校間交流 等を計画的に実施し,交流 及び共同学習の充実が図ら れている。	R6	33	29	3	0	2
28		- 0	R5	20	25	1	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好・引き続き、計画的、継続的に	二交流及で	<b>が共同学</b>	学習を実	施する。		

			今年度		評価	話果の.	比率	
No		評価項目	去年度	A	В	С	D	未回答
	29	人権教育について「いじめ 防止」等で実態に応じた適 切な指導を行っている。	R6	35	28	2	0	2
29			R5	20	26	0	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・次年度以降も人権委員会( 職員共通理解のもと指導を行	いじめ防 <sub>-</sub> ゔ。	止対策委	<b>を</b> 員会) を	と有効に	活用した	ながら全
	30	人権教育について「人権を 考える日」等で実態に応じた 適切な指導を行っている。	R6	30	32	3	0	2
30			R5	18	26	1	0	2 %
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好				4		
1	31	学校保健計画を作成し,年間を通して幼児児童生徒の実態に即した指導の充実が図られている。	R6	35	30	2	0	0
1			R5	23	23	0	. 0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である ・引き続き幼児児童生徒の健	康教育並	びに健	康管理院	こ努める		
	32	学校は、感染症対策に努め ながら、特色ある教育活動 (学校行事・学部行事等)を 行っている。	R6	40	25	0	. 0	2
32	u.		R5	23	23	.0	0	1
	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・引き続き感染症対策に努め	る。					

	T			今年度		評価	話果の.	比率	
No			評 価 項 目	去年度	A	В	C	D	未回答
		-33	身体計測や各種検査等が 計画的に行われるとともに, 保健室の利用がしやすいよ う,工夫されている。	R6	42	23	0	0	2
33			), <u></u> , <u></u> ,	R5	26	18	2	0	1
	<i>h</i> -h.	備考 (意見・改善 策ほか)	・・明き続き学校医等と協力し	力児児童	生徒の領	建康管理	に努める	5	ı
	健康		緊急時マニュアル等が整備 され,管理者,養護教諭,学 級担任,保護者,主治医,校 医等の関係者の連携が図ら	R6	36	28	2	0	1
34	安全		れている。	R5	22	21	2	0	2
	指	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・避難訓練を実施し課題等を分析し関係機関と改善策を検討する。						
	導	35	生命の尊重や人権尊重を基盤に,エイズを含む性教育を計画的に進めている。	R6	23	39	3	0	2
35				R5	14	30	2 -	0	1
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
		-36	学校給食計画を作成し,個 に応じた望ましい食習慣の 形成や,好ましい人間関係 を育てる給食指導の充実が	R6	28	36	0	0	3
36			図られている。	R5	16	26	2	1	2
,		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。		11				

				今年度		評価	話果の.	比率	
No			評価項目	去年度	А	В	C	D	未回答
			学校安全計画に基づき,防 災訓練等を計画的に実施するとともに,「危機管理マニュ	R6	35	30	1	0	1
37		37	アル」等を活用し、学校全体 の危機管理能力の向上に努 めている。	R5	18	28	1	0	.0
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・今後も関係機関と連携を図	りながら危	5機管理	意識の同	句上に努	がる。	
	寄	38	寄宿舎では,舎生の実態や 生活課題を的確に把握し, 個別の生活指導計画に基く 個に応じた生活指導,余暇	R6	29	36	1	0	1
38	宿金		活動の充実が図られている。	.R5	25	20	0	0	2
	音	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。						
		39	寄宿舎指導員と学級担任, 保護者との連携が図られ,舎 生による主体的な活動が促 されるよう努めている。	R6	32	33	1	0	1
39			= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	R4	38	14	0	0	0
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・引き続き学舎連絡会などをi	通じて学	担並びに	上保護者。	との連携	に努める	5.
		40	寄宿舎の施設・設備の充実 に努め、生活・学習環境の 充実が図られている。	R6	31	35	0	0	1
40				R5	25	19	0	0	3
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。					ø	

			;	今年度		評価	「結果の」	北率	
No			評価項目	去年度	А	В	C	D	未回答
		41	同僚・管理者との良好な人間関係の構築ができている。	R6	30	34	3	0	0
41					令	和6年度	<b>E新設項</b>	<b>B</b>	
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・毎月開催している、校内衛生	生委員会	を活用し	風通しの	の良い職	場環境	に努め
		42	個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができている。	R6	19	36	,11	1	0
42							新設項		
		備考 (意見・改善 策ほか)	・各種委員会(教育課程検討員会など)を通じて、教育活動器などを用いて業務のスリム	カ及び業:	務の見間	『しや精〕	異を行うと	レンもに	ICT機
	働き	43	一人一人の幼児児童生徒と の信頼関係を深めることが できている。	R6	27	36	3	0	1
43	方				令	和6年度	新設項	目	
	改革	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・次年度以降も学校評価(児 める。	童生徒ア	ンケート	の実施)	を行い分	〉析、改	善善善善
		44	より専門性を発揮するため の研修や教材研究等が充 実している。	R6	25	37 .	3	1	1
44					令和6年度新設項目				
備考 (意見・改善・引き続き計画的な研修などを行い専門性向上を図る。 策ほか)									

				今年度		評価	話果の.	比率	
No			評価項目	去年度	A	В	C	D	未回答
		45	心身の健康の確保と安全・ 快適な職場環境の形成がで きている。	R6	19	42	4	1	1
45			•	<del>有</del>	和6年度	新設項	E		
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好 ・引き続き、年間を通して計画 スタッフと連携する。	前な校内	<b>为衛生委</b>	員会の	開催及ひ	産業医	や保健
		46	PTA活動の充実を目指して,会員相互の協力体制づくりに努め,計画的に実施している。	R6	24	41	2	0	0
46		_	P	R5 、	13	28	5	0	1
	その	備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・PTA会長と連携しながら年間	引計画に	従い活重	かする。	):		
	他	スクールバスの安全運行に	R6	39	27	0	0	1	
47			R5	27	19	0	0	1	
		備考 (意見・改善 策ほか)	・概ね良好である。 ・引き続きスクールバスの安全	運転並で	びに定時	手運行に	 協力する	0	

自由記述(改善点(評価項目C、Dについて)を含めて記述して下さい。) 別紙参照

#### 令和6年度 沖縄盲学校 学校評価自由記述について(回答)

#### 1. 職員

	意見	回答
1	・もう少しゆとりをもって仕事ができる環境、一	分掌を複数担当することは、小規模校の課題の一つとして捉
	人で分掌を2つも3つももっている状況から減	えています。次年度に向け、昨年度も行いましたが、校務分掌
	らせるよう、仕事内容の見直すことをつづけて	の仕事内容の精選、ICT 機器の活用による業務のスリム化を
	いきたいです。具体的にどうしたらよいかはわ	検討していきます。また、行事の精選等を行う事で分掌の軽減
	かりませんが。	も図れる可能性があります。自分が担当する分掌でまず、絶対
	・職員数が少ない中、皆さん頑張って業務に専念	削れないもの(やらなければならないこと)を確認してくださ
	している。少なくとも負担が無いとは言えない。	い。協力をお願いします。
2	・児童生徒の問題行動に対して、保護者への連絡	児童生徒の行動の問題についての保護者への連絡が取りづら
	等が不十分に感じることがあった。	かったのは、学校内での情報共有に時間がかかったのか、保護
		者との連絡が取りづらかったのかについて検証して、次に生
		かしていきましょう。是非、教頭へ連絡して、今後の確認を行
		いましょう。

3 ・生徒の健康状態、授業に対する姿勢等に対する 教職員間の報連相を強化してほしい。

保護者対応(情報共有)や教職員間の連携、管理職への報告は たいへん重要です。学部内の場合は、時間の確保が難しい場合 は、職朝後、生徒下校後などの短時間で活用してスタンディン グで共有を行うなどの工夫をお願いしたいです。また、Teams でグループを作っていただき共有することも有効です。その 際は情報元【誰が発信しているか:小学部Aです】を先に記載 し、得た情報を提供し合い、その後に短時間でも話し合い方策 を確認することもできます。さらに全体で確認が必要な場合 は、全体職朝や企画委員会をとして職員会議等で共有してい きましょう。

・放送設備が昨年度の落雷前に近い形で運用されていることには感謝します。寄宿舎で異音がする部屋があることなど、設備面の整備点検は速やかになされる必要があると思います。

放送設備については、予定より、かなり遅れましたが、3月には取り替え工事が完了する予定です。築 10年を越え、施設設備の不具合が出てきています。その都度、相談が上がった時点で業者等に連絡をしているところですが、業者の状況、天候等により、即座に対応できない場合があります。その点は理解いただき、毎月の安全点検だけではなく、不具合等が見つかった場合は、必ず事務室への連絡をお願いします。

5

・小学部には単一障害学級が 3 学年あります。 専門性の維持継承と点字使用の児童の指導の充 実を図るため新任職員も点字での教科指導に関 わるように時間割や教科の一部交換などの担当 授業の工夫を行っています。学部の人数が減少 していく中、今後も難しい点字の指導の専門性 が自然に継承されていくため、このような工夫 がぜひ必要だと感じています。職員は、みなさん よく頑張って協力し合いながら教材準備が行わ れていると思います。

点字で学ぶ児童が3学年あることでこの5年間は、誰かが点字の使用の児童を担当したことがあることになり、職員自身の不安の軽減にもなると考えています。現在小学部で行われている取組は、①職員全員で取り組んでいる ②児童にとっても、担任以外の教員とも複数関わることができている。

さらに、特に今年度は点字の初期指導段階、複数名の指導、 点字をすらすら読める児童の指導、多様な点字の指導が学べ る機会となり、職員にとっても良い機会だと思います。また、 今後このような形で進めていくと、中学部進学段階での教科 担任制の課題解決につながる可能性もあります。

あと、1点は小学部だけではなく、中高にも共通することですが、「教科の専門性」がさらに重要になってきますので、教育事務所・県教委主催の授業改善の研修会への参加もお願いします。小学部の今年度の取組に感謝しています。

・教室の Wi-Fi があまり繋がらず、授業に支障	現在 Wi-Fi が 26 台設置されおり、2 教室に 1 台設置されてい
がでる場面があった。できれば改善して頂きた	るイメージです。他校と同程度かとは思いますが、壁が厚いの
γ <sub>2</sub> °	か繋がりづらい教室があるのは事実です。県からの調査の度
	に追加はお願いしているところですが、全教室に配備するこ
	とは難しいのが実際です。設置されている Wi-Fi の場所を変
	更することは可能ではあるので、授業で使用する際に支障の
	ある教室については係 (図書情報部) に伝えてください。対応
	します。
・本人に相談なく、物事が進められる事がある。	そのようなことがあれば、教頭まで具体的に伝えてください。
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	がでる場面があった。できれば改善して頂きたい。

- ①専攻科に関しては専門性を高めるとあるが専 る。
- ②臨床力と言う点では、教員の臨床力を高める 機会は皆無である。
- ①専攻科の授業については、①経年研 初任者研修などの授 門性は個人の自助に依存しているので、差があし業研など、可能な限り参加していただくこと。②互いの授業を みる機会をつくり、授業研究会を行うことをおこなっていた だくために専攻科内での話し合いを持っていただきたい。そ れが授業力の向上につながると考えます。
  - ②臨床力については、理教連などでも情報交換していただき 臨床力の向上を目指していただきたい。また地域の治療院等 を開院している本校卒業生等を招聘し臨床力の向上について 施術の実施や臨床現場での支援の様子を伝えてもらう機会が 作れるか検討していきます。

校長としても情報を集めていきたいと考えます。

・学齢児童生徒とは信頼関係が出来ていると思 うが、専攻科生との信頼関係は厳しいものがあ には感謝している。

9

寄宿舎での日頃の生活指導、支援については、学齢、成人の対 応ありがとうございます。県内唯一成人が入舎する寄宿舎は る。ただ、寄宿舎の事だけとして捕らえず、専攻しここだけです。本校に入学する成人の生徒のほとんどは、疾病 科職員も一緒に課題に取り組んで貰えている事」による突然の発症、進行などの不安な状態で入学してきてい ます。学齢期との心理的な状態を理解しながら関係性の構築 をお願いします。また、今年度専攻科、各学部との連携、外部 の方々、特にスクールカウンセラーとの連携の中で少しでも 早く障害受容につなげ、学校生活、寄宿舎生活を穏やかに送れ るよう情報共有しながら学校全体で対応していきたいと思い ます。

10		1	人	1	台端末
----	--	---	---	---	-----

意見の詳細なことはわからないですが、ここでは、台数について回答します。iPadを一人一台端末として配布するには個数が足りていません。第一次 GIGA スクール構想で、本校にもiPad が配備されました。その時は、教育用 PC も一人一台端末としてカウントされているので、iPad は小中学部の児童生徒数よりも数が少ないです。GIGA スクール端末も第二次配備がそろそろ始まりますが、機種(iPad)になるかはわかりません。学校としては要望しています。

## 2. 保護者

	意見	回答
1	・子供達のその年齢に合わせて、取り組みや言語、行動を教えて	ご意見ありがとうございます。
	いるのでとてもすごいと思いました。盲学校には、安心して子供	
	を通わせることができます。	
	・毎日先生がたには感謝しています。	
	・各先生方の 障害児教育に対する 姿勢に頭が下がります 大変	
	感謝しております。	
2	・毎月参観日があったらいいなと思います。	保護者の毎月、行事がある月や面談がある月
		は授業参観を設定していないため、現在参観
71		日の設定は、毎月になっていない状況があり
		ます。もし希望がありましたら、学校としま
		しては、いつでも授業参観ができます。

3	<ul><li>(わからない。)と答えられる項目があってもいいかと思います。</li></ul>	「わからない」という回答をしていただける
		ことで、学校の周知不足がわかる可能性があ
		りますので検討します。
4	・子供の学校での様子や成長が見られるエピソードがあれば、担	ありがとうございます。今後も児童生徒のこ
	任だけでなく関わっている先生方が丁寧に報告してくれるので、	とについて職員間で情報共有をすすめて、情
	ありがたいです。	報提供を行っていきたいと考えます。

## 3. 児童生徒

	意見	回 答
1	・先生が明るく毎日楽しいです。ありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。
2	・急いでいる時、廊下を移動する時は、走るのではなく、	廊下は、「走らない」を守っていただきありがとうご
	競歩で移動するようにする。	ざいます。適度な足音もたてながら、周囲の安全も確
		保しながら早歩きをお願いします。
3	・給食で皿うどんを増やしてほしいです。	昨年度、九州の給食メニュー実施の時に出した皿うど
,		んのリクエストありがとうございます。麺などは県内
		にはないため、中々難しいですが、今後メニューとし
		て出せるかどうか情報を集めてみます。
4	・チャイムをなおしてほしい	チャイムなどの設備の故障で迷惑をかけています。10
		月から工事に向けて取り組みます。工事が完了するま
		で3月頃までかかる予定です。
5	・この学校をよりより良くするために、この様なアンケ	ありがとうございます。検討します。
	ートの頻度を増やして欲しいです。	

## 令和6年度 沖縄盲学校 外部評価(学校評議員)

1~6の各項目について、「A:十分、B:やや十分、C:やや不十分、D:不十分」のいずれにか○印を記入し、評価して下さい。

	「~6の各項目について、「A:干分、B:やや干分、C				( 1 /3 (	C. ( ) Parties of the Hard C. ( )
NO	評価領域	A 十分	Ιв	TIMI C やや不十 分	D 不十分	感想·意見等
1	本校の教育目標 学校は教育方針をわかりやすく伝 えている。	3				①学校評価を有効活用している様子が伺える。児童生徒、保護者、教職員の評価から教育目標を達成させるために様々な教育活動が行われており、評価結果は良好である。 回答)今後も学校評価を有効的に活用していきます。
2	本校の教育実践 学校は教育課題について適切に 取り組んでいる。	2	1			①第2回の学校評議員会で各学部や舎での取組状況報告がありましたが、幼児児童生徒の頑張り、 それを支える先生方の献身的な取組の様子が十分伝わってきました。 回答)ありがとうございます。職員へ伝えます。 ②特色ある教育活動が良好に行われ、個性に対応している様子が伺えます。 回答)引き続き、特色ある教育課程の編成に取り組んでいきます。
3	本校の健康・安全 学校は健康・安全教育に取り組ん でいる。	3				①昨年度の評価で給食への要望が多数ありましたが、大分改善されていると思います。第2回学校 評議員会で給食試食をさせてもらいましたが、 美味しくいただくことができました。 回答)貴重なご意見ありがとうございます。引き続きメニューの工夫に取り組んでいきます。 ②報・連・相の取り組み、アプリの活用、いろいろなは配慮を考えながら工夫している。素晴らしいです。 回答)引き続き、連絡体制の周知、ICT機器など子ども達の自立に向け取り組んでいきます。
4	本校の環境美化 学校は校舎内外の環境美化に取り組んでいる。	3				①学校訪問時に、いつ見ても運動場がきれいになっていることに感服しております。 ②いつ訪ねてもきれいです。 回答)引き続き環境美化に努めていきます。 ③チャイムは改善されたと思いますが・・・。 回答)現在、3月10日の消防点検に向けて修繕中です。
5	本校の進路指導 学校は適切な進路指導に取り組 んでいる。	1	2			①児童生徒、保護者、教職員の評価結果から概ね良好ととらえることができる。 ②良好に行われていると思います。 回答)引き続き、地域と共にある学校づくりに取り組んでいきます。
6	本校のPTAや地域との連携 学校はPTAや地域と連携し、円滑 な学校運営に取り組んでいる。	2		1		①保護者からの要望で授業参観日の毎月設定してほしい旨の意見がありました。行事や面談等のない月は、指定日を設けてはどうでしょうか。いつでもどうぞでは、来づらいと思います。 回答)次年度は、PTA評議員会や沖もうデー等、学校行事に合わせて授業参観日を設定しました。 ②保護者の評価が高くとても良いです。 回答)引き続き保護者から信頼できる学校経営に取り組んでいきます。
7	働き方改革について 学校は働き方改革(教材研究 の時間の確保など)に取り組ん でいる。	3				①働き方改革については、時宜を得た設問でよい取り組みだと思います。働き方改革の一丁目一番地は、先生方一人一人の意識改革だということを全ての教職員が認識してほしいと思います。回答)現在次年度に向け、職員会議など、会議の削減並びに校務分掌及び各種委員会の業務内容の見直し、スリム化を図るとともに職員の意識改革に取り組んでいます。また、次年度は、スクールサポートスタッフが配置予定です。 ②専門性が求められる、大変なお仕事ですね。無理せず、楽しく働ける環境になると良いですね。回答)次年度も研修の充実を図り、視覚障害教育の専門性向上に取り組んでいきます。